

平成24年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名		地域医療推進専門家養成事業		担当部局庁	医政局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度		平成19年度～		担当課室	指導課 医師確保等地域医療対策室		室長:平子哲夫		
会計区分		一般会計		施策名	IV-1-1 地域の医療連携体制を構築する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)		-		関係する計画、通知等	平成24年3月30日医政発0330第28号「医療計画について」 平成24年3月30日医政指発0330第9号「疾病又は事業及び在宅医療に係る医療体制について」等				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)		地域完結型の医療提供体制を構築するため、地方自治体における医療政策のリーダーの要請をするとともに、リーダー間の交流を図ることを目的とする。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)		医療計画の推進は、都道府県における主体的な施策の実施が必要である。そのため、地方自治体職員には、関係法令及び制度についての理解、関係データの収集、評価及び分析手法等の実践的技術、関係者間の調整能力等を身につけるための研修を行う。							
実施方法		<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)				21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
		予算の状況	当初予算	2	2	2	2	2	
			補正予算						
			繰越し等						
		計	2	2	2	2	2		
		執行額	2	2					
執行率(%)	100.0%	100.0%	0.0%						
成果目標及び成果実績 (アウトカム)		成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
		地域完結型の医療提供体制を構築するため、地方自治体における医療政策のリーダーの養成をするとともに、リーダー間の交流を図る		成果実績		-	-	-	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)		活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
		地方自治体職員に対し、関係法令及び制度についての理解、関係データの収集、評価及び分析手法等の実践的技術、関係者間の調整能力等を身につけるための研修を行った。		活動実績 (当初見込み)	回	1	1 (-)	- (-)	- (-)
単位当たりコスト		2,000,000円/回		算出根拠	平成22年度実績 2百万/1回				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由					
	諸謝金	0.5	0.5						
	委員等旅費	0.1	0.1						
	庁費	1.5	1.5						
計	2.1	2.1							

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	<ul style="list-style-type: none"> 平成25年度の医療計画策定にあたり地方自治体職員に対し、関係法令及び制度についての理解、関係データの収集、評価及び分析手法等の実践的技術、関係者間の調整能力等の養成をする必要があり、優先度が高い。 地方自治体職員に対しての会議のため国が実施すべき事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目・	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	<ul style="list-style-type: none"> 予算通りの支出をしている。 受益者との負担関係は妥当である。 同会議の開催に必要な経費のみを計上している。
	△	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	<ul style="list-style-type: none"> 都道府県の担当者を厚生労働省に一堂に会し、25年度からの次期医療計画策定に関する研修を行うことで、地方自治体における医療政策のリーダーの養成をするとともに、リーダー間の交流を図っているため実効性の高いものである。 地方自治体職員が次期医療計画について理解を深めているが達成度が把握しづらい。
	△	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	地域完結型の医療提供体制を構築するため、地方自治体における医療政策のリーダーの養成をするとともに、リーダー間の交流を図ることが必要である。このため本予算については、引き続き確保したい。		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	地域医療推進専門家養成事業については、地方自治体職員に対し、医療関係法令及び制度についての理解や関係データの収集等に関する研修を行う事業であり、本事業の必要性や執行の観点からの評価も概ね妥当であることから、引き続き効率的な執行に努めるべき。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
現状通り	本事業の趣旨を踏まえ、引き続き効率的な執行に努めたい。		
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	44	平成23年行政事業レビュー	0037

※平成23年度実績を記入

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					